

施策評価シート(令和3年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0104	政策名	観光の振興	施策主管課	観光課	課長名	藤井 淳			
政策の目指す姿	国内外から多くの観光客を誘引し、賑わいを創出しています									
施策No	02	施策名	観光情報の発信	関係課名	東和地域振興課					
施策の目指す姿	観光資源が国内外で有名になっています									
現状と課題										
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本人観光客の旅行形態は、団体型旅行から個人型旅行に変化してきており、インターネットなど、オンラインによる予約が主流になってきています。 観光客が情報を入手する方法としては、従来型的手法に加えインターネットやSNS等、その手段が多様化しています。 地元経済への波及効果が大きい温泉施設等への宿泊客数については、季節によって増減の差が大きい状況です。 新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客は減少しており、特に県外観光客及び訪日外国人観光客は激減しています。 令和3年に開催された東北デスティネーションキャンペーンに向け特別に企画した宮沢賢治関連の観光コンテンツがあります。 教育旅行は、新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで花巻市を目的地としていた学校でも、県境をまたがないよう目的地を花巻市外に変更しています。また、SDGsについて学ぶことを目的とする教育旅行が増加しています。 新型コロナウイルス感染症の影響やテレワーク等による働き方の多様化を踏まえ、ワーケーションやプレジャー等への関心が高まっています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊富な観光資源の効果的な周知のため、観光客が必要な時に必要な情報を入手できるようにホームページやSNS等を活用した魅力的で新しい情報の発信が必要です。 年間を通じ温泉施設等への宿泊者数が平準化し、通年観光が図られるよう、宿泊閑散期の魅力向上に取り組み、情報発信していく必要があります。 訪日外国人観光客の回復に向けて、新型コロナウイルス感染症感染拡大前に重要な市場であった台湾、香港において、さらに効果的な情報発信を図る必要があります。 新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、新たな海外市場の開拓に向けた情報発信等をしていく必要があります。 新型コロナウイルス感染症の影響により教育旅行の目的地を花巻市以外とした学校を、感染症収束後には呼び戻す取り組みが必要です。 ワーケーションやプレジャー等の「新たな旅のスタイル」への対応が必要です。 										
前年度の評価の振り返り										
前年度評価時の今後の方向性										
<ul style="list-style-type: none"> 全国的なワクチン接種の状況を見据えながら、情報発信事務を担っている花巻観光協会と連携し、県外客を誘客するための情報発信を的確なタイミングで行う。 SNS等のデジタル配信により花巻観光協会のアクセス数が増加していることから、新たな素材を追加する等、継続して取組む。 海外への観光PRは当面、外国語によるSNS等での観光情報発信が主となるが、国内外のワクチン接種状況や感染収束状況を見定めながら、現地での旅行博や商談会への参加が可能かどうか都度検討、判断していく。 										
反映状況										
<ul style="list-style-type: none"> 花巻観光協会において、「東北6県20～40代女性」「東北6県50歳以上夫婦」等、事業にあわせたターゲットを絞りSNS広告プロモーションを実施した。 花巻観光協会ホームページの特集ページやイベント情報等、随時観光・物産情報の発信及びSNSを活用し、より早いアクセス数増加に努めた結果、ホームページ、Facebookのアクセス数が大幅に増加した。 海外との観光関係の渡航制限が継続された影響で、現地での旅行博、商談会に中止又は参加出来なかつたが、オンライン商談会等に参加した。 										
1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組										
<p>(1) 効果的な観光情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 花巻観光協会が行うホームページやツイッター、インスタグラム等のSNSによる情報発信への支援 <ul style="list-style-type: none"> 花巻観光協会が行ったSNSによる情報発信に対する支援の実施 魅力的な観光コンテンツを活用した新たな閑散期対策への支援 <ul style="list-style-type: none"> 花巻観光協会が行った閑散期対策事業へ支援（はなまきウィンターキャンペーン：冬期間の宿泊促進目的の「花巻学習ブック提供」、連泊者対象の「まちなかランチ券提供」、花巻温泉郷の雛まつり実施） <p>(2) 外国人観光客の誘致促進</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍収束後の外国人誘客を見据えた情報発信 <ul style="list-style-type: none"> 花巻観光協会ホームページでのタイ語ページ作成、多言語ホームページリニューアル、多言語によるSNSによる情報発信 										
2 成果指標										
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H30	H31	R02	R03	R04	R05
観光協会ホームページのアクセス件数	観光客が花巻に関心を持った回数を示す指標	花巻観光協会ホームページに導入されているアクセスカウントより算出	万件	目標値	50.00	50.20	44.40	44.50	44.60	44.70
				実績値	43.90	95.78	78.06	99.51		
訪日外国人観光客入込数	国内をはじめ、国外への情報発信の効果測定の観点から、花巻市への観光客入込数のうち、外国人観光客数を指標設定	国が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく調査	万人	目標値	4.40	5.20	7.50	8.00	8.50	9.00
				実績値	5.00	6.06	0.90	0.00		
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
C	<p>成果指標「花巻観光協会ホームページのアクセス件数」・・・【達成度a】 花巻観光協会のホームページについて、観光庁事業を活用し専門家によるアクセス数向上のためのSEO対策とSNS広告を行ったところ、検索からの流入数増加、ユーザー数の増加、セッションが伸長し、認知度向上につながった。 「SEO対策」・・・ネット検索したときに、ホームページが上位表示されるように運営者が調整し、検索者にページを見つけてもらう機会を増やすために行う対策。</p> <p>成果指標「訪日外国人観光客入込数」・・・【達成度c】 海外との観光関係の渡航制限が継続された影響で訪日外国人観光客入込数は年間で36名と桁違いの実績となった。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> ・（観光情報発信事業費）花巻観光協会ホームページのSEO対策の実施により、更なる認知度向上を図る必要がある。 ・（外国人観光客誘致促進事業費）海外との観光目的の渡航制限が解除となり、今後、海外との往来が戻ってくると思われるが、従来の海外市場もコロナ禍や国内事情の変化もあり、本市がターゲットとすべき国を新たな関係の構築を図りながら誘客に努める必要がある。
新たに取り組むべき事業はないか
・なし

5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中、数年、海外からの観光客を受け入れしていないことから、受入れ体制の再確認が必要となる。また、ターゲットとして誘客に取り組む国を見定める必要がある。 ・花巻観光協会ホームページのアクセス増となるようSEO対策にしっかり取り組んでもらう必要がある。 ・新型コロナウイルス感染症の収束後の県外からの誘客回復に取り組む必要がある。
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・花巻市がコロナ禍前に多くの外国人観光客を受け入れしてきたが、国際定期便の運休や、ターゲット市場の国内事情やコロナ感染状況等を併せ、花巻観光協会と連携しながら、どの国からの誘客を行うべきが見定めながら誘客を進める。 ・花巻観光協会において、引き続き観光庁事業を活用し専門家による同協会ホームページのSEO対策を実施し、認知度向上を図る。 ・観光情報発信の窓口となる花巻観光協会ホームページの内容の充実、SNSによる情報発信の強化、地域・ターゲット・発信時期等狙いを絞ったSNS広告等の活用により、県外からの誘客につながる効率的で効果的な情報発信に取り組む。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
			対象	意図	成果
	事業内容(活動実績)		直結度		
020	観光情報発信事業費	観光	間接・少数	直結	A
	花巻観光協会への運営支援・観光パンフレット等の作製委託、閑散期の宿泊施設利用促進への支援、体験型観光コンテンツ創出・改良する取り組みへの支援 51,453千円 (観光キャンペーン実施回数 4回)				
030	外国人観光客誘致促進事業費	観光	一致	直結	C
	花巻観光協会が取り組むインバウンド事業への支援、花巻観光協会ホームページでの海外向けページの再構築 4,448千円 (タイ語「花巻12湯PV再生回数33万回」)				